

# 都市再生整備計画(第2回変更)

いまえききた  
今駅北地区

あいちけん かにえちよう  
愛知県 蟹江町

平成22年3月

・様式は、A4長辺側を、2箇所ホチキス留めすること。

## 都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	愛知県	市町村名	かにえちよう 蟹江町	地区名	いまえききたちく 今駅北地区	面積	17.7 ha				
計画期間	平成	18 年度	～	平成	22 年度	交付期間	平成	18 年度	～	平成	22 年度

<b>目標</b> 新しい核「発展核」としてのまちづくり 目標1 駅前広場等を整備することにより、町の「北の玄関口」としてふさわしい、まちづくりを目指す。 目標2 土地区画整理事業の整備により、快適な生活環境を確保し、定住人口の増加を図る。 目標3 防災上の避難地・都市景観の向上等を目的に公園・緑地を整備し、潤いのあるまちづくりを目指す。
--

<b>目標設定の根拠</b> まちづくりの経緯及び現況  本地区は町の北東部に位置し、JR関西本線蟹江駅を中心として鉄道沿線北側に広がる地区であるが、その大半は農地として利用されており、JR蟹江駅周辺という優良な立地条件を整えながら、住宅地の整備といった面からは極めて開発が遅れている地域である。 現時点では、JR蟹江駅への乗降が北側からできず、駅へのアクセス道である都市計画道路藤丸中央線についても未整備の状況である。その上、地内のほとんどの道路が幅員4m前後またはそれ以下の細街路ばかりで円滑な交通に支障をきたしている状態である。このような状況の中でJR蟹江駅という重要な拠点をもつ本地区の有効な土地活用の実現に向けて以下のようなまちづくりの取り組み及び位置づけがされている。 ・平成13年5月25日に、組合施行による土地区画整理事業の認可。 ・第3次蟹江町総合計画においてJR蟹江駅周辺を本町の「サブ拠点」として位置づけ。 ・蟹江町都市計画マスタープランにおいて本町の「北の玄関口」及びJR蟹江駅周辺を地域の利便に供する商業地としての整備を図る「サブ商業拠点」として位置づけ。
--

<b>課題</b> ・「北の玄関口」として位置づけられているにもかかわらず、地区の大半が農地であることから土地区画整理事業による都市基盤整備が急務とされている。 ・防災上の避難地・都市景観の向上等の多目的機能を有する公園がなく付近住民からも設置要望がでている。 ・地区内に歩行者等の安全を確保するための歩道付き道路及び歩行者専用道路等が整備されていない。
--

<b>将来ビジョン(中長期)</b> この地区が蟹江町の「北の玄関口」として、賑わいの中心となるとともに、ここに住み人々が安心して暮らせるような良好な住環境の整備を図る。 ・蟹江町都市計画マスタープランにおいては、新たな蟹江町の玄関口としてふさわしい都市空間の創造を図る区域とされている。 ・蟹江町第三次総合計画においては、「サブ拠点」として土地区画整理事業により駅前広場、都市計画道路、公園整備など都市基盤の面的整備に努める区域とされている。
---

<b>目標を定量化する指標</b>							
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
駅乗降客数	人	JR蟹江駅の一日当りの乗降客数	区画整理事業による駅周辺整備の効果を鉄道利用者数により評価する。	5700	H15年度	5800	H22年度
居住人口の増加	人	地区内の人口	魅力ある「まちづくり」を地区内の人口増加により評価する。	52	H17年度	222	H22年度
緑地の確保	%	地区内の緑地率	安らぎと憩いの場としての公園・緑地を地区内の緑地率により評価する。	0	H17年度	2	H22年度

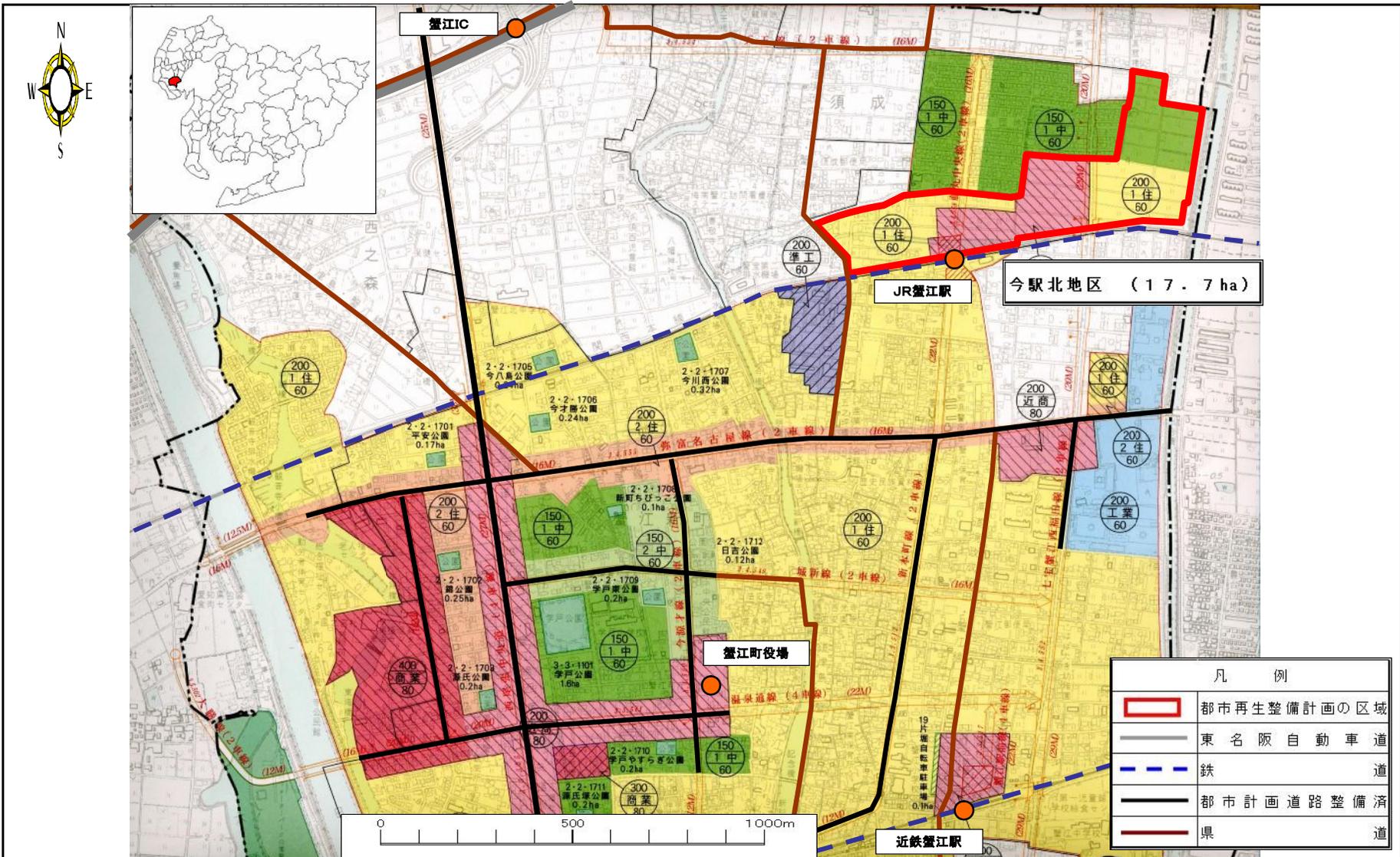
## 都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<ul style="list-style-type: none"> <li>・土地区画整理事業の推進により良好な居住環境の形成を図る。</li>   <li>・防災上の避難地・都市景観の向上等を目的に公園・緑地を整備し、潤いのあるまちづくりを目指す。</li>   <li>・公共下水道の整備及び土地区画整理事業による調整池の設置により、水害等に強い安全で安心できる都市環境整備を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土地区画整理事業(基幹事業)</li>   <li>・土地区画整理事業(基幹事業)</li> <li>・街区公園(基幹事業)</li> <li>・街区公園の整備方針策定に関するワークショップの開催(提案事業)</li>   <li>・土地区画整理事業(基幹事業)</li> <li>・公共下水事業(関連事業)</li> </ul>
<p><b>その他</b></p> <p>○事業終了後の継続的なまちづくり活動            街区公園の整備方針策定に関するワークショップを行い、近隣住民に身近な公園であることを意識させることにより、事業終了後の公園管理等について地元主体の運営が行えるよう推進していく。</p> <p>○交付期間中の計画の管理について            交付期間中において各種事業を円滑にすすめ、目標に向けた確実な効果をあげる為に、毎年実施可能な指標について算出し、以降の各事業の取り組みについて必要な見直しを図る。また、現在は事業の進捗状況報告を地区内の権利者だけに行っているが、近隣住民に対しても説明会等により状況報告を行う。</p>	



都市再生整備計画の区域

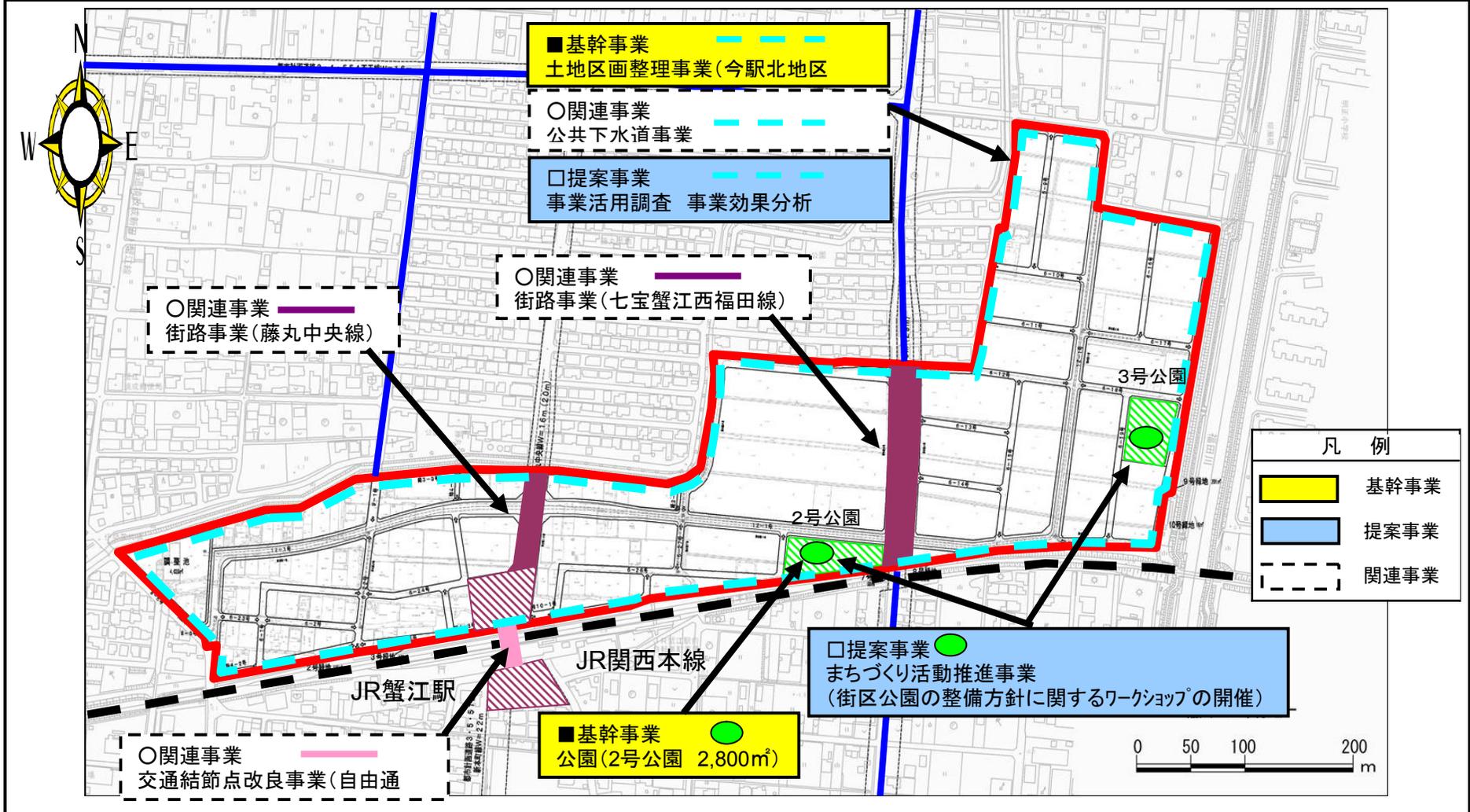
<p>今駅北地区(愛知県蟹江町)</p>	<p>面積 17.7 ha</p>	<p>区域 愛知県海部郡蟹江町今三丁目、大字今字乗田の各全部。 今一丁目、今二丁目、大字今字五反田、字上六反田、 字市之坪、字伊勢苗代及び字マコマ坪の各一部</p>
----------------------	-------------------	--



凡 例	
	都市再生整備計画の区域
	東名阪自動車道
	鉄 道
	都市計画道路整備済
	県 道

今駅北地区(愛知県蟹江町) 整備方針概要図

目標	新しい核「発展核」としてのまちづくり	代表的な指標	駅乗降客数 (人)	5700	(H15年度) →	5800	(H22年度)
			居住人口の増加 (人)	52	(H17年度) →	222	(H22年度)
			緑地の確保 (%)	0	(H15年度) →	2	(H22年度)



凡例

■ (Yellow)	基幹事業
■ (Blue)	提案事業
- - - (Dashed)	関連事業